

「宮」を書こう

宮

10画

ぶしゅ 宀
(うかんむり)

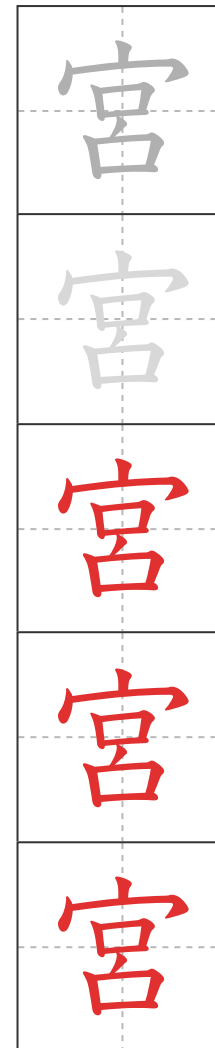
意味 神さまをまつところ。また、王さまのす
むところ。

くん みや

おん キュウ

1

書きじゆんをたしかめて、5回書こう。



2

ことばとれい文を読もう。★のことばをなぞって、書こう。

★ お宮 みや

「お宮に行く。」

★ 王宮 おうきゅう

「王宮の門。」

★ 宮大工 みやだいく

「宮大工の仕事。」

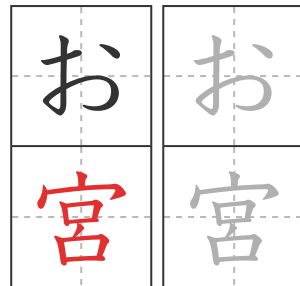
★ 宮中 きゅうちゅう

「宮中の行事。」

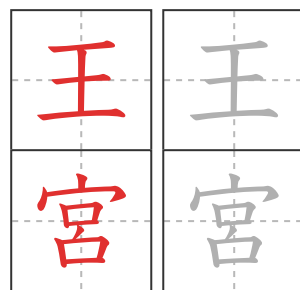
★ 宮 みや

「宮の森。」

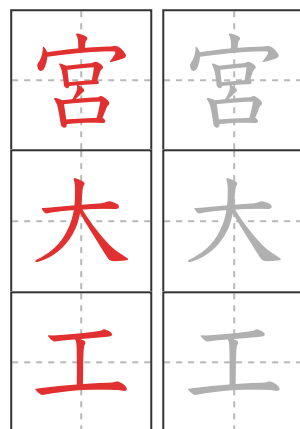
おみや



おうきゅう



みやだいく



3

「宮」を使って、文を作ろう。

お宮のお祭りに出かけた。

おうちの方へ

- 「宮」は10画。書き順の図の青い線は「いま書く画」、●は書きはじめ。3の文は一例です。
- 読みは、文部科学省「音訓の小・中・高等学校段階別割り振り表」で小学校に割り振られた音訓です。